

ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム関連イベント

SAITAMA Wheel
2023

大宮盆栽美術館 ライトアップ特別公開

「THE盆栽 小宇宙の旅」を演出コンセプトに、大宮盆栽美術館で、初の夜間ライトアップを開催します。「盆栽」と「宇宙」を掛け合わせた、幻想的な盆栽の美を体験できます。



期 間 12月10日(日)までの金・土・日曜日、祝日

時 間 17時～19時 ※土曜日、11月3日(祝)は、20時までです。

会 場 大宮盆栽美術館(北区土呂町)

観 覧 料 一般…310円(200円)、高校生・大学生・65歳以上…150円(100円)、小・中学生…100円(50円)
※()内は20人以上の団体料金です。なお、障害者手帳をお持ちの方とその介助者(1人まで)は半額です。



詳しくは、(一社)さいたまスポーツコミッション(☎762・8349、FAX762・8474)へ。



さいたま国際芸術祭2023

会 期 10月7日(土)～12月10日(日) テーマ わたしたち メイン会場 旧市民会館おおみや
その他会場 RaiBoC Hall、氷川の杜ひろば(大宮図書館)、大宮盆栽美術館、漫画会館、
岩槻人形博物館、鉄道博物館、県立近代美術館、うらわ美術館、市文化センター ほか市内各所

注目公演 村川拓也演出・構成 舞台公演「仕事と働くことを演じる2」

出演者自身が実際に日常で従事している仕事の所作そのものと、そこに在る断片的な小さな出来事から舞台を構成し、社会の現実を浮かび上がらせてきた村川拓也。働く姿からみえてくる、わたしたちの「現在(いま)」を捉える。



※このイベントは事前予約が必要です。詳しくは芸術祭公式WEBサイト(<https://artsaitama.jp/>)をご覧ください。

Photo: Guoqing Jiang

▶メイン会場はチケットが必要です!

1DAYチケット

一般	2,000円
さいたま市民	1,500円

フリーパス

一般	5,000円
さいたま市民	3,500円

※高校生以下の方、障害者手帳をお持ちの方とその介護者(1人まで)は無料です。
※メイン会場以外の会場は別途入館料や観覧料等が掛かる場合があります。

芸術祭の会場運営などを補助する市民サポーターが毎月活動中!

毎月開催しているサポーターミーティングでは、サポーター同士の情報交流や、テーマに沿った話し合いなどを行っています。活動情報は、定期的に芸術祭の公式SNSなどで発信しています! みなさんのご参加をお待ちしています。



※参加には、事前にボランティアシティさいたまWEB(<https://volunteercity-saitama.jp/triennale/>)でサポーター登録が必要です。

▶アーティストやチケット、イベント情報などをSNS、公式WEBサイトでお知らせします

アカウント名 @artsaitama



▲Facebook



▲Instagram



▲X(旧Twitter)

詳しくは、さいたま国際芸術祭実行委員会事務局(☎767・5411、FAX767・5351)へ。

11月1日開始 埼玉県思いやり駐車場制度が始まります

障害のある方や、要介護者、妊産婦など、一定の条件を満たす歩行が困難な方が、優先的に駐車区画を利用できるように駐車区画の適正利用を推進する制度です。利用には「利用証」の申請が必要です。

申請開始日 **11月1日(水)**

申請書 各区支援課、高齢介護課、保健センターで配布
 ※県ホームページ (<https://www.pref.saitama.lg.jp/>) からダウンロードできます。
 なお、県の電子申請又は郵送での申請もできます。必要書類などの詳細は、市又は県ホームページをご覧ください。

申請方法

窓口での申請

対象	各区役所窓口
障害者	支援課
要介護者	高齢介護課
妊産婦	保健センター
難病患者・けが人等	支援課、高齢介護課、保健センター



▲市ホームページ

電子申請・郵送

電子申請 <https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/>
 送付先 〒330-9301
 浦和区高砂3-15-1
 県福祉政策課へ
 問合せ 県福祉政策課
 ☎830・3223
 FAX830・4801



▲県ホームページ



▲電子申請はこちらから

利用証
(3種類)

▼駐車時にルームミラーに掲示



車椅子
使用者用



その他の高齢者、
障害者等用



妊産婦、
けが人等用

利用できる
駐車区画
(イメージ)



車椅子使用者
用駐車区画

優先駐車
区画

詳しくは、福祉総務課(☎829・1254、FAX829・1961)へ。

絆をつなぐ

欲しい情報を繋ぐ—LINEを活用した情報発信—



▲市公式LINE

現在、本市では市報、ホームページ、メディア、SNSや自治会の回覧板など、さまざまな手法で市民の皆さんに情報発信をしています。しかしながら、多くの情報が溢れており、市民の皆さんの欲しい情報が十分に届いていないこともあります。

そこで、本市では、これまでのLINEに受信設定機能を設け、「子育て」「健康」「福祉」「イベント」などの分野から、欲しい(知りたい)情報を選んで受け取れるようにしました。

ぜひ、本市のLINE公式アカウントを友だち追加

していただき、受信設定をお願いします。

また、スマートフォン等の利用に不安がある方向けに、それぞれの地域でスマートフォンの講座なども行っています。ぜひご利用ください。

今後も、市民の皆さんが必要とする情報を迅速、かつ確実に伝えてまいります。

さいたま市長 清水 勇人





虐待では？

と思ったら迷わず電話を！



虐待のサイン

- ☑ 不自然なあざや傷がある
- ☑ いつもお腹を空かせていて、発育が極端に悪い
- ☑ 大人の怒鳴り声や子どもをたたく音、子どもの不自然な泣き声がしばしば聞こえる
- ☑ 身なりがいつも汚れている
- ☑ 表情が乏しい
- ☑ 家に帰りたがらない
- ☑ 言葉が著しく乱暴である



連絡窓口

- 24時間虐待通告電話 ☎711・6824
- 児童相談所虐待対応ダイヤル ☎189いちばやく
- 北部児童相談所(西・北・大宮・見沼・岩槻区) ☎711・3917 ☎711・8904
- 南部児童相談所(中央・桜・浦和・南・緑区) ☎711・2489 ☎711・8904
- 各区支援課

※相談した方の秘密は必ず守られます。また、虐待の相談・連絡に関する誤報に罰則はありません。

子育ての悩みを相談できる場所があります

子育てにいざまりを感じたり、心配や悩みがあるときは

子どもに関する相談について、なんでもお話を聞きます

- 子育て不安電話相談 ☎881・0922

月～金曜日 10時～16時(祝・休日、年末年始を除く)

※各区の家庭児童相談室や保健センター、児童相談所でも相談できます。

- なんでも子ども相談窓口 ☎762・7757

月・火・木・金曜日 9時～19時(18時30分まで受け付け)

土・日曜日、祝・休日 9時～17時(16時30分まで受け付け、年末年始を除く)

詳しくは、子ども家庭支援課(☎711・1798、☎711・3994)へ。



火の元には十分注意しましょう

冬は空気が乾燥し、火災が発生しやすい時期です。特にこんろ・たばこ・ストーブによる火災が多くなりますので、火の始末には注意しましょう。また、いのちを守る4つの習慣と住宅用火災警報器の設置・維持管理を実践しましょう。

11月9日(木)～15日(水)は
秋季火災予防運動期間です

4つの習慣



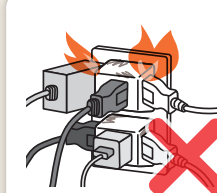
- 1 寝たばこは絶対にしない、させない



- 2 ストーブの周りに燃えやすいものを置かない



- 3 コンロを使うときは火のそばを離れない



- 4 コンセントはホコリを清掃し、不要なプラグは抜く



住宅用火災警報器のボタンを押したり、引きひもを引いたりすることで、月1回程度の作動確認をしましょう。また、ホコリなどが付くと火災を感知しにくくなるので、半年に1回程度は清掃しましょう。

詳しくは、予防課(☎833・7509、☎833・7529)へ。

2024年(令和6年)版 市民手帳を販売します

- 年間・月間・週間カレンダー(令和6年1月始まり)
- 医療、火災など緊急時の問い合わせ先
- 市内の各種相談窓口の案内
- 指定避難場所・市応急給水施設の一覧
- 鉄道路線図 ● 市役所・区役所の案内 など



市民手帳には
さいたま市の
役立つ情報が
満載です

【価格】410円(税込)

【販売期間】11月1日(水)から(書店は12月31日(日)まで)

※販売冊数に達し次第、終了します。

【サイズ】142mm×85mm

【販売場所】各区情報公開コーナー、各支所・市民の窓口、市役所 市民生活安全課、市内一部書店※

※押田謙文堂本店、紀伊國屋書店さいたま新都心店・浦和パルコ店、さきたま書店、三省堂書店大宮店、書楽、須原屋本店・コロソ店・武蔵浦和店・ビーンズ武蔵浦和店、TSUTAYAハレノテラス東大宮店、リブロecute大宮店

色はネイビーと
ワインレッド

詳しくは、市民生活安全課(☎829・1214、FAX829・1969)へ。

新型コロナワクチンの令和5年秋開始接種を実施しています

希望するすべての方を対象にオミクロン株XBB.1.5対応1価のワクチンでの接種を実施しています。
新型コロナウイルスは、これまでの3年間、年末年始に流行しています。早めの接種をご検討ください。



▲令和5年秋開始
接種の詳細

対象者

初回接種(5歳以上は1・2回目接種、生後6か月～4歳は1～3回目接種)を完了し、前回の接種から3か月以上経過した生後6か月以上のすべての方

ワクチン

オミクロン株XBB.1.5対応1価のワクチン
(ファイザー社、モデルナ社)など

接種期間

令和6年3月31日(日)まで【予定】

接種会場

市内個別接種実施医療機関

接種できるワクチンの種類は、予約の際にご確認ください。

費用

無料

接種の予約・相談など

さいたま市コロナワクチンコールセンター

☎0120・201・178【年中無休、9時～21時】

FAX 0120・289・139

※お掛け間違いにご注意ください。

予約WEBサイト

🌐<https://saitama-vaccine.com/>



埼玉県新型コロナワクチン専門相談窓口

接種後の副反応などの医学的な相談ができます。

☎0570・033・226【24時間】

接種予約の相談

ワクチン接種予約の相談やお手伝いをしています。

相談会場

- ・各区役所、生涯学習総合センター
- ・公民館の一部(指扇、大砂土、桜木、大砂土東、鈴谷、田島、岸町、文蔵、大古里、岩槻本丸)
- ・図書館の一部(中央、大宮西部、北、春野、与野、桜、北浦和、武蔵浦和、東浦和、岩槻)

受付時間 | 9時～17時(土・日曜日、祝・休日を除く)

※施設によって開庁日などが異なりますので、事前にご確認ください。

初回接種もオミクロン株XBB.1.5対応1価ワクチンで実施しています。